

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2020年4月22日まで（2010年7月27日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	鉄道運営株 マザーファンド受益証券および鉄道産業株 マザーファンド受益証券
	鉄道運営株マザーファンド	世界各国（日本を含む）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等
	鉄道産業株マザーファンド	世界各国（日本を含む）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>・世界各国の鉄道関連株に投資し、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。</li> </ul>	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。</li> <li>・株式への実質投資は、制限を設けません。</li> <li>・同一銘柄の株式等への実質投資は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。</li> </ul>
	鉄道運営株マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資は、制限を設けません。</li> <li>・同一銘柄の株式等への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> </ul>
	鉄道産業株マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資は、制限を設けません。</li> <li>・同一銘柄の株式等への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> </ul>
分配方針	毎年4月22日および10月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益配分方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# グローバル鉄道関連株オープン

第13期（決算日：2016年10月24日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「グローバル鉄道関連株オープン」は、去る10月24日に第13期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目 12 番 1 号  
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034  
 (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)  
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

# ◆目次

## グローバル鉄道関連株オープンのご報告

◇最近5期の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	8
◇1万口当たりの費用明細	9
◇売買及び取引の状況	10
◇株式売買比率	10
◇利害関係人との取引状況等	10
◇組入資産の明細	11
◇投資信託財産の構成	11
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	12
◇損益の状況	12
◇お知らせ	13

## マザーファンドのご報告

◇鉄道運営株 マザーファンド	14
◇鉄道産業株 マザーファンド	24

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 〔MSCI ACWI (税引き後配当込み、円換算)〕		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
9期(2014年10月22日)	11,097	1,000	6.5	18,833	3.9	92.5	—	652
10期(2015年4月22日)	12,570	1,000	22.3	22,879	21.5	93.6	—	1,323
11期(2015年10月22日)	10,958	300	△10.4	21,456	△6.2	94.7	—	2,242
12期(2016年4月22日)	9,770	0	△10.8	19,957	△7.0	96.1	—	1,949
13期(2016年10月24日)	9,402	0	△3.8	19,409	△2.7	96.9	—	1,642

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ACWI (税引き後配当込み、円換算) は、MSCI ACWI (税引き後配当込み、米ドル建て) (出所：MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定時を10,000として指数化したものです。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数 〔 M S C I A C W I (税引き後配当込み、円換算)〕		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2016年4月22日	9,770	—	19,957	—	96.1	—
4月末	9,660	△ 1.1	19,949	△0.0	95.1	—
5月末	9,706	△ 0.7	20,051	0.5	94.8	—
6月末	8,790	△10.0	18,247	△8.6	93.3	—
7月末	9,416	△ 3.6	19,404	△2.8	94.6	—
8月末	9,315	△ 4.7	19,428	△2.6	94.3	—
9月末	9,118	△ 6.7	19,070	△4.4	95.9	—
(期 末) 2016年10月24日	9,402	△ 3.8	19,409	△2.7	96.9	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

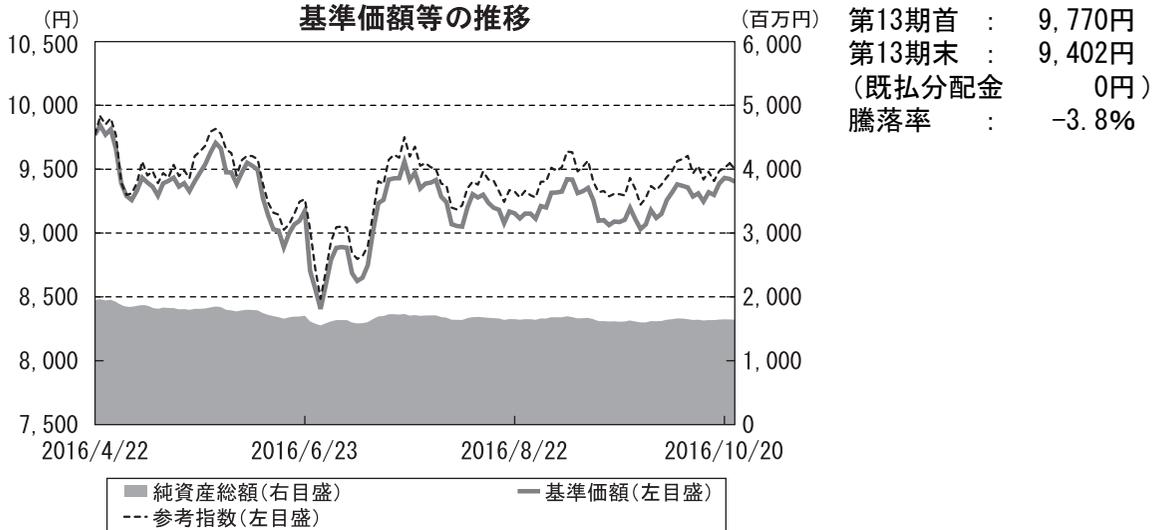
## 運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第13期：2016/4/23～2016/10/24)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ3.8%の下落となりました。



## 基準価額の主な変動要因

下落要因

欧州などの鉄道関連株が軟調であったことや、米ドルやユーロなど投資先通貨がおおむね円に対して下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

(第13期：2016/4/23～2016/10/24)

## ◎株式市況

- ・ 期を通してみると、当ファンドが投資している世界の先進国・新興国の株式市況は概ね上昇しました。
- ・ 期首より、英国のEU（欧州連合）離脱をめぐる不透明感から株価は軟調に推移しました。2016年6月下旬の英国国民投票において、英国のEU離脱が選択されると、先行きへの不透明感から株価は急落しました。その後は、原油価格が上昇に転じたことや、米国の利上げの時期が後退するとの見方が広まったこと、中国景気の減速懸念が後退したことなどを背景に、株価は堅調に推移しました。

## ◎為替市況

- ・ 期首より、英国のEU離脱をめぐる不透明感を背景にリスク回避の動きが強まり、円を買う動きが見られました。英国のEU離脱を問う国民投票後には、米ドルやユーロは対円で上昇する場面もありましたが、2016年7月後半に行われた日銀金融政策決定会合における緩和策の内容が市場期待を下回ったことなどから再び円高が進み、期を通してみると米ドルやユーロは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<グローバル鉄道関連株オープン>

- ・ 鉄道運営株 マザーファンド受益証券および鉄道産業株 マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。また、為替についてはヘッジを行いませんでした。
- ・ 各マザーファンドを50%程度ずつ組み入れ、高位の実質株式組入比率を維持しました。

(ご参考)

業種別比率

	期首(2016年4月22日)	期末(2016年10月24日)
鉄道運営	48.3%	48.3%
施設/建設	24.6%	24.0%
車体組立	11.8%	12.7%
鉄道部品	11.4%	11.9%
現金等	3.9%	3.1%

国・地域別比率

	期首(2016年4月22日)	期末(2016年10月24日)
日本	18.3%	20.1%
アメリカ	6.6%	8.6%
中国	8.1%	8.6%
インド	7.1%	7.8%
イギリス	7.4%	7.0%
その他	48.6%	44.8%

(注) 比率は、マザーファンドの組入比率に基づき算出した実質ベースの数値です。

(注) 鉄道の業種分類は三菱UFJ国際投信の独自基準です。詳細については、後記「業種別分類について」をご参照ください。

<鉄道運営株 マザーファンド>

- ・ 基準価額は期首に比べ3.5%の下落となりました。
- ・ 当ファンドは、「鉄道運営」企業の株式等について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別しました。
- ・ 当期は英国のEU離脱が選択された国民投票を受けて不透明感が高まったことなどから、欧州株式の組入比率を引き下げた一方、企業業績の改善が見込めると考えられる北米・ラテンアメリカなどの組入比率を高めました。

主な銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎新規組入銘柄

- ・ RUMO LOGISTICA OPERADORA MUL  
ブラジル経済の回復を背景に、業績の改善が見込めると判断し、新規に組み入れました。
- ・ CCR SA  
ブラジル経済の回復を背景に、業績の改善が見込めると判断し、新規に組み入れました。

◎売却銘柄

- ・ 当期中に全株売却を行った銘柄はございません。

以上のような投資判断を行いました。組入銘柄の株価下落や投資先通貨が円に対して下落したことなどにより、基準価額は下落しました。パフォーマンスに影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

◎プラス要因

- ・ TAMBANG BATUBARA BUKIT ASAM  
石炭価格の上昇などを背景に株価が上昇しました。

◎マイナス要因

- ・ STAGECOACH GROUP PLC  
英国のEU離脱リスクが嫌気され、株価が下落しました。
- ・ GO-AHEAD GROUP PLC  
収益は堅調であるものの、英国のEU離脱リスクが嫌気され、株価が下落しました。

<鉄道産業株 マザーファンド>

- ・ 基準価額は期首に比べ2.4%の下落となりました。
- ・ 当ファンドは、「車体組立」、「鉄道部品」、「施設／建設」企業の株式等について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別しました。
- ・ 当期は英国のEU離脱が選択された国民投票を受けて不透明感が高まったことなどから、欧州株式の組入比率を引き下げた一方、円高が一服し、企業業績の見直しが入ると考えられる日本株式の組入比率を高めました。

主な銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎新規組入銘柄

- ・ CATERPILLAR INC  
中国の景気減速懸念が後退したことなどを受け、同社製品に対しての需要が高まり業績の改善が見込めると判断し、新規に組み入れました。
- ・ ANDERSONS INC  
中長期的な収益力の改善が見込まれることから、新規に組み入れました。

◎売却銘柄

- ・ HOLLYSYS AUTOMATION TECHNOLO  
同業のCHINA RAILWAY SIGNAL & COMに対して劣位にあると判断し、全株売却しました。
- ・ HY-LOK CORP  
受注状況が悪化していることから収益の低下を懸念し、全株売却しました。

以上のような投資判断を行いました。組入銘柄の株価下落や投資先通貨が円に対して下落したことなどにより、基準価額は下落しました。パフォーマンスに影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

◎プラス要因

- ・ SAFT GROUPE SA

フランスの石油会社であるTOTALによる買収が行われたことから、株価が上昇しました。

◎マイナス要因

- ・ ADHI KARYA PERSERO TBK PT

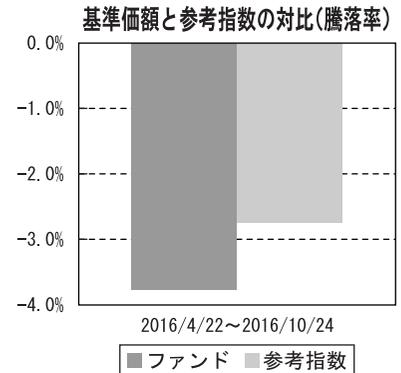
ジャカルタのLRT（軽便鉄道）計画の承認が遅れたことなどにより、株価が出遅れました。

- ・ CARILLION PLC

英国のEU離脱リスクが嫌気され、株価が下落しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・ 当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・ 参考指数は、MSCI ACWI（税引き後配当込み、円換算）です。



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第13期
	2016年4月23日～2016年10月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,249

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <グローバル鉄道関連株オープン>

#### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、ファンドの純資産総額に対して鉄道運営株 マザーファンド受益証券、鉄道産業株マザーファンド受益証券へ50%程度ずつ投資を行い、各投資割合が一定の範囲内となるように組入比率の調整を行います。

### <鉄道運営株 マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・貨物に関しては引き続きモーダルシフト（輸送手段の転換）の動きが世界的に見られることから、安定的な伸びが見込まれます。景気の底打ちに伴って原油などの資源価格の上昇が予想されることから、より活発な投資が期待されます。
- ・旅客については景気の減速時においても安定成長が見込まれます。新興国を中心に地下鉄などの新路線が建設されているほか、景気刺激策の一環として中・高速鉄道の計画も散見され、今後も事業機会が増えることが期待されます。

#### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、長期的に安定した需要が存在すると見込まれている鉄道運営株について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別していく方針です。

### <鉄道産業株 マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・新興国を中心に地下鉄などの新路線が建設されているほか、景気刺激策の一環として中・高速鉄道の計画も散見されます。先進国においても設備更新等をはじめとした新たなプロジェクトが発生しており、事業機会が増えています。

#### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、長期的に安定した需要が存在すると見込まれている鉄道産業株について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別していく方針です。
- ・特にアジアを中心とした新規鉄道敷設、先進国における設備更新の恩恵を受けやすい銘柄を中心に選別的に投資を行う方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年4月23日～2016年10月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	83	0.891	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	( 40 )	( 0.432 )	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 40 )	( 0.432 )	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3 )	( 0.027 )	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.066	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	( 6 )	( 0.066 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.023	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 2 )	( 0.023 )	
(d) そ の 他 費 用	12	0.125	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 11 )	( 0.115 )	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1 )	( 0.005 )	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	( 0.004 )	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	103	1.105	
期中の平均基準価額は、9,334円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2016年4月23日～2016年10月24日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
鉄道運営株 マザーファンド	28,266	43,558	107,482	165,230
鉄道産業株 マザーファンド	23,081	33,600	104,514	153,817

## ○株式売買比率

(2016年4月23日～2016年10月24日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期			
	鉄道運営株	マザーファンド	鉄道産業株	マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	302,729千円		265,178千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	813,034千円		827,468千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37		0.32	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年4月23日～2016年10月24日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;グローバル鉄道関連株オープン&gt;

該当事項はございません。

(注) 当期分より海外への取次取引を含めています。

## &lt;鉄道運営株 マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 294	百万円 —	% —	百万円 408	百万円 4	% 1.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 当期分より海外への取次取引を含めた金額としています。

## &lt;鉄道産業株 マザーファンド&gt;

該当事項はございません。

(注) 当期分より海外への取次取引を含めています。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2016年10月24日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
鉄道運営株 マザーファンド	602,782	523,566	811,160
鉄道産業株 マザーファンド	618,322	536,890	815,483

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、各マザーファンド頁をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2016年10月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
鉄道運営株 マザーファンド	811,160	48.9
鉄道産業株 マザーファンド	815,483	49.2
コール・ローン等、その他	31,949	1.9
投資信託財産総額	1,658,592	100.0

(注) 鉄道運営株 マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(653,293千円)の投資信託財産総額(811,151千円)に対する比率は80.5%です。

(注) 鉄道産業株 マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(633,750千円)の投資信託財産総額(815,474千円)に対する比率は77.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=103.88円	1 カナダドル=77.85円	1 ブラジルリアル=32.91円	1 ユーロ=113.00円
1 イギリスポンド=126.85円	1 スイスフラン=104.51円	1 スウェーデンクローネ=11.65円	1 ポーランドズロチ=26.10円
1 オーストラリアドル=79.07円	1 ニューージーランドドル=74.41円	1 香港ドル=13.39円	1 シンガポールドル=74.59円
1 マレーシアリンギット=24.86円	1 タイバーツ=2.96円	100インドネシアルピア=0.80円	100韓国ウォン=9.17円
1 ニュー台湾ドル=3.28円	1 インドルピー=1.56円		

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年10月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,658,592,295
コール・ローン等	31,948,250
鉄道運営株 マザーファンド(評価額)	811,160,986
鉄道産業株 マザーファンド(評価額)	815,483,059
(B) 負債	15,599,177
未払解約金	74,195
未払信託報酬	15,431,466
未払利息	56
その他未払費用	93,460
(C) 純資産総額(A-B)	1,642,993,118
元本	1,747,444,849
次期繰越損益金	△ 104,451,731
(D) 受益権総口数	1,747,444,849口
1万口当たり基準価額(C/D)	9.402円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 1,995,425,706円  
 期中追加設定元本額 47,729,998円  
 期中一部解約元本額 295,710,855円  
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9402円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は104,451,731円です。

## ③分配金の計算過程

項 目	2016年4月23日～ 2016年10月24日
費用控除後の配当等収益額	7,109,788円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	176,667,118円
分配準備積立金額	34,501,485円
当ファンドの分配対象収益額	218,278,391円
1万口当たり収益分配対象額	1,249円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

## ○損益の状況 (2016年4月23日～2016年10月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 7,569
支払利息	△ 7,569
(B) 有価証券売買損益	△ 46,890,388
売買益	12,539,140
売買損	△ 59,429,528
(C) 信託報酬等	△ 15,524,926
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 62,422,883
(E) 前期繰越損益金	△ 350,504,733
(F) 追加信託差損益金	308,475,885
(配当等相当額)	( 176,572,699)
(売買損益相当額)	( 131,903,186)
(G) 計(D+E+F)	△ 104,451,731
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 104,451,731
追加信託差損益金	308,475,885
(配当等相当額)	( 176,667,118)
(売買損益相当額)	( 131,808,767)
分配準備積立金	41,611,273
繰越損益金	△ 454,538,889

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2016年7月15日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

## 鉄道運営株 マザーファンド

### 《第13期》決算日2016年10月24日

[計算期間：2016年4月23日～2016年10月24日]

「鉄道運営株 マザーファンド」は、10月24日に第13期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	世界各国（日本を含む）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資は、制限を設けません。</li> <li>・同一銘柄の株式等への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> </ul>

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		株組入比率	株先物比率	純資産総額
		期騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
9期(2014年10月22日)	15,860		10.7	94.3	—	322
10期(2015年4月22日)	18,737		18.1	93.7	—	656
11期(2015年10月22日)	17,327	△ 7.5		94.3	—	1,108
12期(2016年4月22日)	16,059	△ 7.3		97.2	—	968
13期(2016年10月24日)	15,493	△ 3.5		97.8	—	811

(注) 当ファンドは限定した業種の銘柄を投資対象としており、投資成果を比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰	落		
(期 首) 2016年4月22日	円 16,059		% —	% 97.2	% —
4月末	15,826		△1.5	96.4	—
5月末	16,171		0.7	95.0	—
6月末	14,832		△7.6	94.1	—
7月末	15,630		△2.7	93.8	—
8月末	15,275		△4.9	93.4	—
9月末	15,148		△5.7	97.1	—
(期 末) 2016年10月24日	15,493		△3.5	97.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ3.5%の下落となりました。

基準価額の推移



## ●投資環境について

## ◎株式市況

- ・期を通してみると、当ファンドが投資している世界の先進国・新興国の株式市況は概ね上昇しました。
- ・期首より、英国のEU（欧州連合）離脱をめぐる不透明感から株価は軟調に推移しました。2016年6月下旬の英国国民投票において、英国のEU離脱が選択されると、先行きへの不透明感から株価は急落しました。その後は、原油価格が上昇に転じたことや、米国の利上げの時期が後退するとの見方が広まったこと、中国景気の減速懸念が後退したことなどを背景に、株価は堅調に推移しました。

## ◎為替市況

- ・期首より、英国のEU離脱をめぐる不透明感を背景にリスク回避の動きが強まり、円を買う動きが見られました。英国のEU離脱を問う国民投票後には、米ドルやユーロは対円で上昇する場面もありましたが、2016年7月後半に行われた日銀金融政策決定会合における緩和策の内容が市場期待を下回ったことなどから再び円高が進み、期を通してみると米ドルやユーロは対円

で下落しました。

- 当該投資信託のポートフォリオについて
- ・当ファンドは、「鉄道運営」企業の株式等について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別しました。
- ・当期は英国のEU離脱が選択された国民投票を受けて不透明感が高まったことなどから、欧州株式の組入比率を引き下げた一方、企業業績の改善が見込めると考えられる北米・ラテンアメリカなどの組入比率を高めました。

主な銘柄入替のポイントは以下の通りです。

#### ◎新規組入銘柄

- ・RUMO LOGISTICA OPERADORA MUL  
ブラジル経済の回復を背景に、業績の改善が見込めると判断し、新規に組み入れました。
- ・CCR SA  
ブラジル経済の回復を背景に、業績の改善が見込めると判断し、新規に組み入れました。

#### ◎売却銘柄

- ・当期中に全株売却を行った銘柄はございません。

以上のような投資判断を行いました。組入銘柄の株価下落や投資先通貨が円に対して下落したことなどにより、基準価額は下落しました。パフォーマンスに影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

#### ◎プラス要因

- ・TAMBANG BATUBARA BUKIT ASAM  
石炭価格の上昇などを背景に株価が上昇しました。

#### ◎マイナス要因

- ・STAGECOACH GROUP PLC  
英国のEU離脱リスクが嫌気され、株価が下落しました。
- ・GO-AHEAD GROUP PLC  
収益は堅調であるものの、英国のEU離脱リスクが嫌気され、株価が下落しました。

#### ◎今後の運用方針

##### ◎運用環境の見直し

- ・貨物に関しては引き続きモーダルシフト（輸送手段の転換）の動きが世界的に見られることから、安定的な伸びが見込まれます。景気の底打ちに伴って原油などの資源価格の上昇が予想されることから、より活発な投資が期待されます。
- ・旅客については景気の減速時においても安定成長が見込まれます。新興国を中心に地下鉄などの新路線が建設されているほか、景気刺激策の一環として中・高速鉄道の計画も散見され、今後も事業機会が増えることが期待されます。

##### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、長期的に安定した需要が存在すると見込まれている鉄道運営株について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年4月23日～2016年10月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 11 (11)	% 0.070 (0.070)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	4 ( 4 )	0.026 (0.026)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	15 (14) ( 1 )	0.096 (0.090) (0.006)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	30	0.192	
期中の平均基準価額は、15,480円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年4月23日～2016年10月24日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 0.4 (△ 30)	千円 3,632 ( )	千株 5	千円 12,004
	アメリカ	百株 19	千アメリカドル 81	百株 —	千アメリカドル —
外 国	カナダ	—	千カナダドル —	15	千カナダドル 115
	ブラジル	1,054	千ブラジルリアル 1,318	—	千ブラジルリアル —
	ユーロ	—	千ユーロ —	—	千ユーロ —
	ドイツ	27	71	76	199
	フランス	—	—	194	195
	イギリス	1,700	千イギリスポンド 215	736	千イギリスポンド 219
	スイス	—	千スイスフラン —	13	千スイスフラン 178
	オーストラリア	—	千オーストラリアドル —	2,222	千オーストラリアドル 333
	香港	580	千香港ドル 293	1,770	千香港ドル 772
	シンガポール	374	千シンガポールドル 57	795	千シンガポールドル 182
	マレーシア	—	千マレーシアリンギット —	278	千マレーシアリンギット 33
	タイ	—	千タイバーツ —	5,965	千タイバーツ 4,781
	インドネシア	523	千インドネシアルピア 533,671	—	千インドネシアルピア —
	韓国	—	千韓国ウォン —	4	千韓国ウォン 103,648
インド	—	千インドルピー —	244	千インドルピー 6,280	

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2016年4月23日～2016年10月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	302,729千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	813,034千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年4月23日～2016年10月24日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 294	百万円 —	% —	百万円 408	百万円 4	% 1.0

(注) 当期分より海外への取次取引を含めた金額としています。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年10月24日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数	金 額	株 数	金 額	評 価 額
		千株		千株	千円
陸運業 (100.0%)					
東京急行電鉄		33		33	25,674
小田急電鉄		20		8	17,984
東日本旅客鉄道		3.7		3.8	35,511
西日本旅客鉄道		4.4		3.7	24,053
東海旅客鉄道		1.8		1.8	31,032
阪急阪神ホールディングス		28		5.6	19,432
合 計	株 数	90	株 数	55	153,686
	銘 柄 数 < 比 率 >	6		6	< 18.9% >

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## 外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CSX CORP	51	65	196	20,452	運輸	
NORFOLK SOUTHERN CORP	10	15	145	15,106	運輸	
UNION PACIFIC CORP	29	29	262	27,224	運輸	
GATX CORP	5	5	23	2,421	資本財	
GENESEE & WYOMING INC-CL A	6	6	40	4,253	運輸	
GLOBALTRA-SPONS GDR REG S	194	194	94	9,863	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	295	314	763	79,321	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	6	—	<9.8%>	
(カナダ)				千カナダドル		
CANADIAN NATL RAILWAY CO	68	53	463	36,065	運輸	
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	22	22	431	33,570	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	90	75	894	69,636	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<8.6%>	
(ブラジル)				千ブラジルレアル		
CCR SA	—	388	684	22,524	運輸	
RUMO LOGISTICA OPERADORA MUL	—	591	400	13,167	運輸	
WILSON SONS LTD-BDR	—	75	258	8,508	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	—	1,054	1,343	44,200	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	3	—	<5.4%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
VTG AG	125	76	197	22,277	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	125	76	197	22,277	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.7%>	
(ユーロ…イタリア)						
FNM SPA	3,362	3,362	143	16,244	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	3,362	3,362	143	16,244	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.0%>	
(ユーロ…フランス)						
GROUPE EUROTUNNEL SE - REGR	299	105	89	10,102	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	299	105	89	10,102	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.2%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	3,787	3,544	430	48,625	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<6.0%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
NATIONAL EXPRESS GROUP PLC	456	236	83	10,604	運輸	
STAGECOACH GROUP PLC	507	785	157	19,972	運輸	
SERCO GROUP PLC	493	241	33	4,188	商業・専門サービス	
FIRSTGROUP PLC	—	1,423	149	18,954	運輸	
GO-AHEAD GROUP PLC	70	29	60	7,676	運輸	
ANTOFAGASTA PLC	104	104	53	6,840	素材	
STOBART GROUP LTD	857	635	101	12,835	エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,491	3,455	639	81,071	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	7	—	<10.0%>	
(スイス)				千スイスフラン		
KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG	21	8	112	11,738	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	21	8	112	11,738	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.4%>	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
AURIZON HOLDINGS LTD	381	381	185	14,676	運輸	

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
		株 数	百株	外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア) BROADSPECTRUM LTD	2,222	—	—	千オーストラリアドル	千円	商業・専門サービス
小 計	2,604	381	185	—	14,676	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.8%>	
(ニュージーランド) MAINFREIGHT LTD	133	133	245	千ニュージーランドドル	18,288	運輸
小 計	133	133	245	—	18,288	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.3%>	
(香港) MTR CORP	570	540	2,340	千香港ドル	31,344	運輸
YANZHOU COAL MINING CO-H	1,200	1,780	1,073	—	14,372	
GUANGSHEN RAILWAY CO LTD-H	3,020	1,280	550	—	7,369	運輸
CHINA SHENHUA ENERGY CO-H	555	555	893	—	11,964	エネルギー
NWS HOLDINGS LTD	1,118	1,118	1,501	—	20,104	資本財
TIBET WATER RESOURCES LTD	2,460	2,460	701	—	9,387	食品・飲料・タバコ
小 計	8,923	7,733	7,060	—	94,543	
	銘柄数<比率>	6	6	—	<11.7%>	
(シンガポール) SMRT CORP LTD	948	998	167	千シンガポールドル	12,468	運輸
COMFORTDELGRO CORP LTD	1,311	840	226	—	16,917	
小 計	2,259	1,838	393	—	29,385	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<3.6%>	
(マレーシア) FREIGHT MANAGEMENT HOLDINGS	1,178	900	108	千マレーシアリングギット	2,684	運輸
小 計	1,178	900	108	—	2,684	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.3%>	
(タイ) BTS GROUP HOLDINGS PCL-NVDR	12,113	8,936	7,685	千タイバーツ	22,747	運輸
BANGKOK EXPRESSWAY AND METRO	8,469	5,681	4,346	—	12,864	
小 計	20,582	14,617	12,031	—	35,612	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<4.4%>	
(インドネシア) TAMBANG BATUBARA BUKIT ASAM	2,400	2,923	3,507,600	千インドネシアルピア	28,060	エネルギー
小 計	2,400	2,923	3,507,600	—	28,060	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.5%>	
(韓国) CJ KOREA EXPRESS CORP	18	13	292,293	千韓国ウォン	26,803	運輸
MACQUARIE KOREA INFRA FUND	178	178	157,565	—	14,448	
小 計	196	191	449,858	—	41,252	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<5.1%>	
(インド) RELIANCE INFRASTRUCTURE LTD	126	126	7,307	千インドルピー	11,399	公益事業
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	99	99	13,339	—	20,809	
GATEWAY DISTRIIPARKS LTD	459	214	5,411	—	8,441	運輸
小 計	685	440	26,057	—	40,650	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<5.0%>	
合 計	45,648	37,611	—	—	639,749	
	銘柄数<比率>	38	41	—	<78.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国新株予約権証券

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
		証 券 数	証 券 数	評 価 額
			外貨建金額	邦貨換算金額
(タイ) BTS GROUP HOLDINGS PCL-CW	証券 118,337	証券 118,337	千タイバーツ 85	千円 252
合 計	証券数・金額 118,337	証券 118,337	85	252
	銘柄数<比率>	1	—	<0.0%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2016年10月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 793,435	% 97.8
新株予約権証券	252	0.0
コール・ローン等、その他	17,464	2.2
投資信託財産総額	811,151	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(653,293千円)の投資信託財産総額(811,151千円)に対する比率は80.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=103.88円	1 カナダドル=77.85円	1 ブラジルリアル=32.91円	1 ユーロ=113.00円
1 イギリスポンド=126.85円	1 スイスフラン=104.51円	1 オーストラリアドル=79.07円	1 ニュージーランドドル=74.41円
1 香港ドル=13.39円	1 シンガポールドル=74.59円	1 マレーシアリングギット=24.86円	1 タイバーツ=2.96円
100 インドネシアルピア=0.80円	100 韓国ウォン=9.17円	1 インドルピー=1.56円	

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年10月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	811,151,398
コール・ローン等	16,448,951
株式(評価額)	793,435,958
新株予約権証券(評価額)	252,199
未収配当金	1,014,290
(B) 負債	5
未払利息	5
(C) 純資産総額(A-B)	811,151,393
元本	523,566,118
次期繰越損益金	287,585,275
(D) 受益権総口数	523,566,118口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,493円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 602,782,493円  
 期中追加設定元本額 28,266,177円  
 期中一部解約元本額 107,482,552円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.5493円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

グローバル鉄道関連株オープン 523,566,118円

## 【お知らせ】

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める(分散型に分類)ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2016年7月1日)

## ○損益の状況 (2016年4月23日～2016年10月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	13,517,607
受取配当金	13,486,550
受取利息	23,209
その他収益金	10,617
支払利息	△ 2,769
(B) 有価証券売買損益	△ 47,924,578
売買益	63,282,816
売買損	△111,207,394
(C) 保管費用等	△ 791,195
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 35,198,166
(E) 前期繰越損益金	365,238,908
(F) 追加信託差損益金	15,292,204
(G) 解約差損益金	△ 57,747,671
(H) 計(D+E+F+G)	287,585,275
次期繰越損益金(H)	287,585,275

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## 鉄道産業株 マザーファンド

### 《第13期》決算日2016年10月24日

[計算期間：2016年4月23日～2016年10月24日]

「鉄道産業株 マザーファンド」は、10月24日に第13期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	世界各国（日本を含む）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資は、制限を設けません。</li> <li>・同一銘柄の株式等への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> </ul>

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		株組入比率	株先物比率	純資産総額
		期騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
9期(2014年10月22日)	15,716		4.7	92.5	—	323
10期(2015年4月22日)	20,300		29.2	95.3	—	653
11期(2015年10月22日)	17,877		△11.9	97.0	—	1,112
12期(2016年4月22日)	15,560		△13.0	97.0	—	962
13期(2016年10月24日)	15,189		△2.4	97.9	—	815

(注) 当ファンドは限定した業種の銘柄を投資対象としており、投資成果を比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(期 首) 2016年4月22日	円 15,560	% —	% 97.0
4月末	15,441	△ 0.8	95.7
5月末	15,304	△ 1.6	96.6
6月末	13,694	△12.0	94.2
7月末	14,973	△ 3.8	97.3
8月末	15,037	△ 3.4	97.1
9月末	14,565	△ 6.4	96.7
(期 末) 2016年10月24日	円 15,189	△ 2.4	97.9

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.4%の下落となりました。

基準価額の推移



## ●投資環境について

## ◎株式市況

- ・期を通してみると、当ファンドが投資している世界の先進国・新興国の株式市況は概ね上昇しました。
- ・期首より、英国のEU（欧州連合）離脱をめぐ

る不透明感から株価は軟調に推移しました。2016年6月下旬の英国国民投票において、英国のEU離脱が選択されると、先行きへの不透明感から株価は急落しました。その後は、原油価格が上昇に転じたことや、米国の利上げの時期が後退するとの見方が広まったこと、中国景気の減速懸念が後退したことなどを背景に、株価は堅調に推移しました。

## ◎為替市況

- ・期首より、英国のEU離脱をめぐる不透明感を背景にリスク回避の動きが強まり、円を買う動きが見られました。英国のEU離脱を問う国民投票後には、米ドルやユーロは対円で上昇する場面もありましたが、2016年7月後半に行われた日銀金融政策決定会合における緩和策の内容が市場期待を下回ったことなどから再び円高が進み、期を通してみると米ドルやユーロは対円で下落しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・当ファンドは、「車体組立」、「鉄道部品」、「施設／建設」企業の株式等について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別しました。

- ・当期は英国のEU離脱が選択された国民投票を受けて不透明感が高まったことなどから、欧州株式の組入比率を引き下げた一方、円高が一服し、企業業績の見直しが入ると考えられる日本株式の組入比率を高めました。

主な銘柄入替のポイントは以下の通りです。

#### ◎新規組入銘柄

- ・ CATERPILLAR INC  
中国の景気減速懸念が後退したことなどを受け、同社製品に対しての需要が高まり業績の改善が見込めると判断し、新規に組み入れました。
- ・ ANDERSONS INC  
中長期的な収益力の改善が見込まれることから、新規に組み入れました。

#### ◎売却銘柄

- ・ HOLLYSYS AUTOMATION TECHNOLOGY  
同業のCHINA RAILWAY SIGNAL & COMに対して劣位にあると判断し、全株売却しました。
- ・ HY-LOK CORP  
受注状況が悪化していることから収益の低下を懸念し、全株売却しました。

以上のような投資判断を行いました。組入銘柄の株価下落や投資先通貨が円に対して下落したことなどにより、基準価額は下落しました。パフォーマンスに影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

#### ◎プラス要因

- ・ SAFT GROUPE SA  
フランスの石油会社であるTOTALによる買収が行われたことから、株価が上昇しました。

#### ◎マイナス要因

- ・ ADHI KARYA PERSERO TBK PT  
ジャカルタのLRT（軽便鉄道）計画の承認が遅れたことなどにより、株価が出遅れました。
- ・ CARILLION PLC  
英国のEU離脱リスクが嫌気され、株価が下落しました。

#### ○今後の運用方針

##### ◎運用環境の見通し

- ・ 新興国を中心に地下鉄などの新路線が建設されているほか、景気刺激策の一環として中・高速鉄道の計画も散見されます。先進国においても設備更新等をはじめとした新たなプロジェクトが発生しており、事業機会が増えています。

##### ◎今後の運用方針

- ・ 引き続き、長期的に安定した需要が存在すると見込まれている鉄道産業株について、企業の事業環境や株価の割安度を踏まえて銘柄を選別していく方針です。
- ・ 特にアジアを中心とした新規鉄道敷設、先進国における設備更新の恩恵を受けやすい銘柄を中心に選別的に投資を行う方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年4月23日～2016年10月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 9 ( 9 )	% 0.063 (0.063)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	3 ( 3 )	0.021 (0.021)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	21 (21) ( 0 )	0.144 (0.143) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	33	0.228	
期中の平均基準価額は、14,835円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2016年4月23日～2016年10月24日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 10	千円 8,803	千株 10	千円 14,236
	アメリカ	百株 47	千アメリカドル 251	百株 106	千アメリカドル 263
外 国	カナダ	272	千カナダドル 50	—	千カナダドル —
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	—	—	16	99
	フランス	24	107	68	302
	スペイン	—	—	65	92
	イギリス	276	千イギリスポンド 74	127	千イギリスポンド 43
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローネ —	11	千スウェーデンクローネ 166
	オーストラリア	—	千オーストラリアドル —	63	千オーストラリアドル 31
	香港	2,930	千香港ドル 958	1,760	千香港ドル 446
	シンガポール	—	千シンガポールドル —	7,399	千シンガポールドル 183
タイ	—	千タイバーツ —	3,294	千タイバーツ 7,411	
インドネシア	6,500	千インドネシアルピア 1,184,425	5,114	千インドネシアルピア 1,440,084	
韓国	— ( 11)	千韓国ウォン ( —)	117	千韓国ウォン 217,153	

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分です。

## ○株式売買比率

(2016年4月23日～2016年10月24日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	265,178千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	827,468千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.32

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年4月23日～2016年10月24日)

該当事項はございません。  
 (注) 当期分より海外への取次取引を含めています。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2016年10月24日現在)

## 国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
		千株	千株		千円
<b>建設業 (16.2%)</b>					
大豊建設		29	25		14,200
東鉄工業		5.8	4.9		14,332
<b>ガラス・土石製品 (6.4%)</b>					
MARUWA		2.8	2.8		11,312
<b>鉄鋼 (3.0%)</b>					
新日鐵住金		2.6	2.6		5,359
<b>機械 (31.2%)</b>					
ナブテスコ		5.9	5.9		18,260
日本精工		15.9	15.9		18,380
ジェイテクト		10.4	7.5		12,090
三菱重工業		14	14		6,370
<b>電気機器 (37.6%)</b>					
日立製作所		23	28		14,618
三菱電機		13	11		15,295
富士電機		14	14		7,336
日本電産		1.4	1.4		13,020
オムロン		2.1	2.1		7,843
日本信号		4.2	9		8,298
<b>輸送用機器 (5.6%)</b>					
川崎重工業		33	33		9,933
合 計	株 数 ・ 金 額	177	177		176,650
	銘 柄 数 < 比 率 >	15	15		<21.7%>

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## 外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CATERPILLAR INC	—	19	164	17,039	資本財	
GENERAL ELECTRIC CO	46	53	153	15,955	資本財	
AMERICAN RAILCAR INDUSTRIES	8	4	15	1,593	資本財	
ANDERSONS INC/THE	—	21	77	8,082	食品・生活必需品小売り	
WABTEC CORP	28	18	148	15,428	資本財	
HOLLYSYS AUTOMATION TECHNOLO	67	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
FOSTER (LB) CO-A	30	18	23	2,402	資本財	
GREENBRIER COMPANIES INC	37	24	87	9,099	資本財	
TRINITY INDUSTRIES INC	8	8	18	1,947	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	224	165	688	71,548	
	銘柄 数 < 比 率 >	7	8	—	< 8.8% >	
(カナダ)			千カナダドル			
BOMBARDIER INC-B	412	684	120	9,371	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	412	684	120	9,371	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.1% >	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
SIEMENS AG-REG	11	4	44	5,052	資本財	
SCHALTBAU HOLDING AG	17	8	25	2,847	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	29	12	69	7,899	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 1.0% >	
(ユーロ…イタリア)						
ASTALDI SPA	159	159	58	6,633	資本財	
ANSALDO STS SPA	31	31	32	3,709	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	191	191	91	10,342	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 1.3% >	
(ユーロ…フランス)						
VINCI SA	36	28	194	21,981	資本財	
THALES SA	29	25	219	24,853	資本財	
ALSTOM	41	56	135	15,270	資本財	
FAIVELEY TRANSPORT	4	4	47	5,357	資本財	
SAFT GROUPE SA	47	—	—	—	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	160	116	597	67,463	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	4	—	< 8.3% >	
(ユーロ…スペイン)						
CONSTRUCC Y AUX DE FERROCARR	3	1	69	7,814	資本財	
TALGO SA	150	85	36	4,123	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	153	87	105	11,938	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 1.5% >	
(ユーロ…オーストリア)						
SEMPERIT AG HOLDING	33	33	83	9,396	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	33	33	83	9,396	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.2% >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	568	441	947	107,040	
	銘柄 数 < 比 率 >	12	11	—	< 13.1% >	
(イギリス)			千イギリスポンド			
BALFOUR BEATTY PLC	—	154	43	5,460	資本財	
BABCOCK INTL GROUP PLC	138	115	117	14,957	商業・専門サービス	

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス) CARILLION PLC	百株 414	百株 430	千イギリスポンド 107	千円 13,662	資本財	
小計	株数・金額 552	株数・金額 700	268	34,080		
	銘柄数<比率> 2	3	—	<4.2%>		
(スウェーデン) SKF AB-B SHARES	87	75	千スウェーデンクローネ 1,168	13,617	資本財	
小計	株数・金額 87	75	1,168	13,617		
	銘柄数<比率> 1	1	—	<1.7%>		
(ポーランド) TRAKCJA SA	217	217	千ポーランドズロチ 286	7,470	資本財	
小計	株数・金額 217	217	286	7,470		
	銘柄数<比率> 1	1	—	<0.9%>		
(オーストラリア) DOWNER EDI LTD UGL LTD	214 296	151 296	千オーストラリアドル 88 95	6,994 7,555	商業・専門サービス 資本財	
小計	株数・金額 511	447	184	14,550		
	銘柄数<比率> 2	2	—	<1.8%>		
(香港) MAANSHAN IRON & STEEL-H CHINA RAILWAY GROUP LTD-H CHINA RAILWAY CONSTRUCTION-H CRRC CORP LTD - H ZHUZHOU CRRC TIMES ELECTRIC CHINA STATE CONSTRUCTION INT BEIJING URBAN CONSTRUCTION-H CHINA CITY RAILWAY TRANSPORT SUN KING POWER ELECTRONICS CHINA RAILWAY SIGNAL & COM-H	820 2,820 1,875 758 310 660 670 1,720 6,020 880	2,540 2,820 1,875 758 250 660 670 1,720 4,320 2,090	千香港ドル 447 1,714 1,856 539 956 755 351 275 496 1,348	5,985 22,957 24,855 7,221 12,804 10,109 4,700 3,684 6,652 18,050	素材 資本財 資本財 資本財 資本財 資本財 資本財 ソフトウェア・サービス 資本財 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額 16,533	17,703	8,739	117,022		
	銘柄数<比率> 10	10	—	<14.4%>		
(シンガポール) MIDAS HOLDINGS LTD	7,399	—	千シンガポールドル —	—	素材	
小計	株数・金額 7,399	—	—	—		
	銘柄数<比率> 1	—	—	<—%>		
(マレーシア) GAMUDA BHD MMC CORP BHD IJM CORP BHD	1,321 1,035 1,920	1,321 1,035 1,920	千マレーシアリングギット 651 243 633	16,190 6,046 15,751	資本財 資本財 資本財	
小計	株数・金額 4,276	4,276	1,528	37,988		
	銘柄数<比率> 3	3	—	<4.7%>		
(タイ) SINO THAI ENGR & CONSTR-NVDR CH. KARNCHANG PUBLIC CO-NVDR UNIQUE ENGINEERING & CO-NVDR	1,846 3,548 1,825	876 2,377 672	千タイバーツ 2,191 7,131 1,142	6,487 21,107 3,381	資本財 資本財 資本財	
小計	株数・金額 7,219	3,925	10,465	30,977		
	銘柄数<比率> 3	3	—	<3.8%>		
(インドネシア) ADHI KARYA PERSERO TBK PT WIJAYA KARYA PERSERO TBK PT WIJAYA KARYA BETON TBK PT	9,246 3,411 11,449	7,709 2,740 15,043	千インドネシアルピア 1,773,224 712,400 1,361,391	14,185 5,699 10,891	資本財 資本財 素材	
小計	株数・金額 24,106	25,492	3,847,015	30,776		
	銘柄数<比率> 3	3	—	<3.8%>		

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円		
HYUNDAI DEVELOPMENT CO-ENGIN	50	32	158,486	14,533	資本財	
HYUNDAI ENGINEERING & CONST	22	22	98,570	9,038	資本財	
SEAH BESTEEL CORP	14	14	36,472	3,344	素材	
HY-LOK CORP	21	—	—	—	資本財	
DONG-AH GEOLOGICAL ENGINEERI	166	88	77,915	7,144	資本財	
LEENOS CORP	186	186	70,246	6,441	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DAWONSYS CO LTD	22	34	50,846	4,662	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	485	378	492,537	45,165	
	銘柄 数 < 比 率 >	7	6	—	<5.5%>	
(台湾)			千ニュー台湾ドル			
CTCI CORP	540	540	2,592	8,501	資本財	
KUNG SING ENGINEERING CORP	1,830	1,830	1,830	6,002	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,370	2,370	4,422	14,504	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<1.8%>	
(インド)			千インドルピー			
LARSEN & TOUBRO LTD	60	60	9,065	14,141	資本財	
BHARAT FORGE LTD	68	68	6,102	9,520	自動車・自動車部品	
BEML LTD	87	87	8,082	12,608	資本財	
ESCORTS LTD	80	80	3,198	4,989	資本財	
KALINDEE RAIL NIRMAN (ENGIN)	308	308	3,534	5,513	資本財	
SIMPLEX INFRASTRUCTURES LTD	266	266	8,750	13,650	資本財	
TITAGARH WAGONS LTD	835	835	9,637	15,034	資本財	
TEXMACO RAIL & ENGINEERING L	718	718	7,858	12,259	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,425	2,425	56,230	87,719	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	8	—	<10.8%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	67,388	59,304	—	621,832	
	銘柄 数 < 比 率 >	63	62	—	<76.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2016年10月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	798,483	97.9
コール・ローン等、その他	16,991	2.1
投資信託財産総額	815,474	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(633,750千円)の投資信託財産総額(815,474千円)に対する比率は77.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=103.88円	1 カナダドル=77.85円	1 ユーロ=113.00円	1 イギリスポンド=126.85円
1 スウェーデンクローネ=11.65円	1 ポーランドズロチ=26.10円	1 オーストラリアドル=79.07円	1 香港ドル=13.39円
1 マレーシアリンギット=24.86円	1 タイバーツ=2.96円	100インドネシアルピア=0.80円	100韓国ウォン=9.17円
1 ニュー台湾ドル=3.28円	1 インドルピー=1.56円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年10月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	815,474,006
コール・ローン等	15,014,763
株式(評価額)	798,483,092
未収配当金	1,976,151
(B) 負債	6
未払利息	6
(C) 純資産総額(A-B)	815,474,000
元本	536,890,552
次期繰越損益金	278,583,448
(D) 受益権総口数	536,890,552口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,189円

<注記事項>

- ①期首元本額 618,322,708円  
 期中追加設定元本額 23,081,902円  
 期中一部解約元本額 104,514,058円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1,5189円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

グローバル鉄道関連株オープン 536,890,552円

○損益の状況 (2016年4月23日～2016年10月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	9,425,427
受取配当金	9,411,611
受取利息	16,351
支払利息	△ 2,535
(B) 有価証券売買損益	△ 34,623,823
売買益	64,591,393
売買損	△ 99,215,216
(C) 保管費用等	△ 1,215,538
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 26,413,934
(E) 前期繰越損益金	343,781,864
(F) 追加信託差損益金	10,518,561
(G) 解約差損益金	△ 49,303,043
(H) 計(D+E+F+G)	278,583,448
次期繰越損益金(H)	278,583,448

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[お 知 ら せ]

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める(分散型に分類)ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
 (2016年7月1日)